

環境保全技術ケース演習の開催

2013年度の「環境保全技術ケース演習」を開講しました。

この授業は、海洋環境分野に関する実際の諸問題を事例に、環境保全に関する専門性の学習とともに、グループ討議を通じた意見創出と討議結果を総括する技量の習得を目的としています。

今回は、2013年12月から2014年1月にかけて計5回の集中講義形式で開講しました。

授業の前半で、その週の担当教員が環境問題に関する講義を行い、授業後半ではグループ討議としてその講義内容に関する課題を解決する方策等をグループ毎に討議し、最後に各グループの討議結果を発表しました。

いずれのグループにおいても学生が活発に意見を交換し、時に討議時間が足りないグループも見られました。



グループ討議



討議結果の発表